

「キリスト信仰の一丁目一番地」

主任牧師：重田 稔仁

<メッセージ>

キリスト信仰の一丁目一番地 マルコ 1:9~11

人間の理性では目に見えない永遠、普遍の神を知ることは不可能だと一般的に考えられていますが、聖書は人間を造られた神の啓示によって人は神を知ることが出来ると教えています。(理性を造られたのは神様ですから)

新約聖書マルコの福音書は、神がどのような方か啓示した神の独り子イエス・キリストを信じることによって人は神を知ることができると示唆しています。

今朝はこの“キリスト信仰の一丁目一番地”について記したマルコの福音書1章を皆さんと一緒に紐解いてみたいと思います。今朝のメッセージタイトルにある“一丁目一番地”とは本来、政治用語で最重要課題を意味する単語ですが、マルコの福音書1章がキリスト信仰の一丁目一番地とはどう云う意味でしょうか。それはキリスト信仰は、マルコの福音書1章をどう解釈するかで決まるという意味です。

朗読

「そのころ、イエスはガリラヤのナザレから来て、ヨルダン川でヨハネから洗礼を受けられた。水の中から上がるとすぐ、天が裂けて“霊”が鳩のように御自分に降って来るのを、御覧になった。すると、「あなたはわたしの愛する子、わたしの心に適う者」という声が、天から聞こえた。」

マルコによる福音書 1:9-11 新共同訳

本論

マルコの福音書1章9~11節はイエス様を神て人という両立し得ない二つの性質を持つ方として紹介しています。

1: イエス様は神である

天が裂けて鳩の形をした神の霊がイエス様の上にくんだり、イエス様を‘私の愛する子’と父なる神の呼びかけがあった。これはイエス様が三位一体の神としてのアイデンティティーを証ししています。

2: イエス様は人である

イエス様は罪なきお方にも関わらず罪の赦しを得させる水のパプテスマに与かりました。これはイエス様の人間としてのアイデンティティーを表しています。

イエス様が神であり人であることの意義とは何か。

それは第一に神は、イエス様を通して私たち人間を知ってくださる、神は、私たちがイエス様のうちにあるものとして知ってくださるということです。

第二にそれは、私たちはイエス様の人格とイエス様の働きを通して神を知ることができるということです。

では、イエス・キリストを信じて生きるとはどのようなことでしょうか！

それは、イエス様の目を通して見たことを真理として受け入れその真理に根ざして生きるということです。

イエス様が明らかにしてくださる真理とは！

1 神は私たちの敵ではない。

神は私たちを憐み、愛しみ、恵み深い方

私たちと共に住み、歩み、私たちのために生きてくださる私の友だということ。

2 私は滅びるべき存在ではない

私は、神に愛された神と共に生きるべき

神の友だということ。

3 私の隣人は、私の欲望を満たす存在ではない。私の隣人は、私の存在を脅かす存在ではない。私の隣人は私の友だということ。

以上のことを簡潔にまとめると、イエス・キリストを信じて生きるとは、イエス様の心すなわちイエス様の願い、イエス様の志しを私たちが共感、共有して生きるということです。

Walking dead

息子カールの思い、心を共有し、共感した父リックの証し

どうしたらイエス様の心を共感し共有できるのか！

それはイエス様を私の主として受け入れることによって可能となります。

すなわち私の罪を滅ぼすために私に変わって十字架にかかって死なれ、三日目に蘇り、今も生きておられる神の独り子を私の主として受け入れることによってです！

イエス様を私の主として入れるとき、私たちはイエス様の心に共感し、イエス様の心を共有して生きることが出来ます。

それを可能にするのが神の霊です！

「ここであなたがたに言っておきたい。神の霊によって語る人は、だれも「イエスは神から見捨てられよ」とは言わないし、また、聖霊によらなければ、だれも「イエスは主である」とは言えないのです。」

コリントの信徒への手紙一 12:3 新共同訳

今、朗読したコリント書で約束されている聖霊は私たちの願いに応じて父なる神が与えてくださるとイエス様が約束しています。

「このように、あなたがたは悪い者でありながらも、自分の子供には良い物を与えることを知っている。まして天の父は求める者に聖霊を与えてくださる。」

ルカによる福音書 11:13 新共同訳

イエス様が約束した聖霊によって

イエス様の心を我が心として生かして頂きませんか。

イエス様の心を我が心とする人は幸いです！その幸いとは。それは先程、申し上げた真理に生きる幸いです。

1 神は私たちの敵ではない。

神は私たちを憐み、愛しみ、恵み深い方

私たちと共に住み、歩み、私たちのために生きてくださる、私の友だ。

2 私は滅びるべき存在ではない

私は、神に愛された神と共に生きるべき

神にとって尊くかけがえのない神の友だ。

3 私の隣人は、私の欲望を満たす存在ではない。私の隣人は、私の存在を脅かす存在ではない。私の隣人は、私と助け合い、愛し合う友だ。

この真理に生きるとき、人はその人生に生きがい持てます。何故ならキリストにある愛、勇氣、希望をいつでも、どこでも見つけることができるからです。

祈り